

University of Shizuoka Magazine

 静岡県立大学広報誌

No. 144

2022.Feb

はばたき

特集①

草薙キャンパスMAP

特集②

国際学生寮へようこそ



CONTENTS

p01 特集① 草薙キャンパスマップ

p05 特集② 国際学生寮へようこそ

p07 CAMPUS TOPICS

- ・生理用ナプキンの無料提供サービス「OiTr(オイテル)」を導入
- ・静岡新聞社と「しずおか学」の講座の協定書を締結
- ・看護学部でSDGsに関する発表会を開催
- ・学生団体のSDGs 取り組み事例
- ・世界の第一線で活躍する研究者によるCOIL 講義を実施
- ・本学大学院生5 名が2022 年度日本学術振興会特別研究員に内定
- ・「地域みらいづくりフェロー」認定証授与式の開催
- ・リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2021 静岡の開催
- ・しずおか学の授業でヤマハ発動機の柳会長が登壇
- ・グローバル地域センターがグローバルサプライチェーン研究報告
- ・岩崎ゼミが『学生知財活用ビジネスアイデアプレゼン大会』でダブル受賞
- ・学生ボランティアセンターが熱海市に土石流災害救援基金を寄付
- ・学生有志が熱海の土産店を支援する「あたまやげ おつかいし隊」を結成
- ・尾池和夫理事長兼学長が第26 回静岡健康・長寿学術フォーラムの「基調鼎談」に参加
- ・短期大学部で世界児童画展を開催
- ・しずぶんツアー第4弾「するが文化の散歩道スタンプラリー 2021」を開催
- ・学位記授与式(卒業式・修了式)・入学式のお知らせ
- ・静岡県立大学同窓会連合会が発足しました

p14 キャリア支援センターだより

p15 研究室訪問

- ・薬学部 渡辺賢二教授

p17 活躍する卒業生 看護学部

- 活躍する在学生 経営情報学部

p18 産学民官連携

p19 はばたき寄金からのお知らせ

p20 図書館だより

- ・SDGsコーナーの利用を／私の一冊の本

p21 奨学金授与式

p22 Information

- ・教員・学生の受賞
- ・教員人事
- ・学長表彰
- ・おおぞら基金寄附者ご芳名

特集①

草薙 CAMPUS MAP

私と一緒にキャンパスを
見て回りましょう！

寺田さんの
一日

午前中

授業を受けていることが多いです。通学途中のコンビニで食べたいものを買ってから県大に向かいます。



静岡県立大学草薙キャンパスは世界文化遺産「富士山」を望む景勝地、日本平を背にした丘陵地に位置し、周辺には県立美術館等の学術施設が集まっています。また、地元草薙の地域とも密接に結びつき、学生や教職員が地域の方々と盛んな交流を行っています。

今回は魅力あふれる草薙キャンパスとその周辺地域の見どころを学生と一緒にご紹介します。

<ガイド>

国際関係学部3年
寺田 陽香さん

Q ご自身が感じる、県大（草薙キャンパス）の魅力について教えてください。

落ち着いた環境で学べる点に魅力を感じます。先生方も親身に教えてくださり、とても感謝しています。また、赤レンガの外装がとても綺麗で魅力を感じます。秋には銀杏が色づき、校舎とベストマッチします。秋の県大はとても綺麗です。

Q 今取り組んでいることや、今後の目標があれば、勉強とそれ以外で良いのをお答えください。

秋に、所属していたサークルを引退し、春から始まる就職活動に向けて準備を行っています。また、学生最後の1年なので友人たちとの時間を大切にしながら楽しく過ごしたいです！

昼休み

カレッジホール（カレホ）や、空き教室で食べています。カレホは天井部分がガラス張りになっているため、晴れている日は空が見えてとても気持ちがいいです！

午後

授業を受けています。火曜日は午後にゼミがあり、作成したレジュメをもとに話し合いを行っています。午後の授業が無い日は県大でゆっくりしてから帰ったり、寄り道して帰ったりします。

放課後

電車で1時間ほどかけて帰ります。

長時間電車に乗るため、気分が乗らない時は、駅前の喫茶店でケーキを食べてリフレッシュしてから帰る日もあります！また、友人とご飯に行くこともあります。美味しいお店が多いため、帰り道は誘惑だらけです。

散策MAP 草薙キャンパスの周辺



県大生おすすめ！

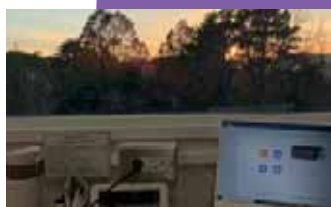
草薙キャンパスの過ごし方

空きコマを芝生園地で過ごす。
ボーっとしたり、運動したり
するのが楽しい、リラックスできる！



図書館で自習したり、カレッジホールで友人と話したり
します。空きコマに県立美術館に行くのもオススメです！

SALLで映画を観る！



図書館のLCルームで富士山
を見ながらZOOMで
授業を受けます。

県大生に聞いた！

おすすめのお店 TOP15

① 幸せの黄金鯛焼き 県立美術館前店

安納芋の黄金あんが美味しい！期間限定で色々な味がでるのでつついっちゃいます！

② Patisserie Salut. (パティスリーサリュウ)

シュークリームが絶品のケーキ屋さん♪

③ Loulou et Minette (ルルエミネット)

④ Nicraic meat&deli (ニクラック)

ローストビーフがおいしいお肉屋さん。このお店のサラダチキンは一度食べる価値あり！

⑤ ケーキハウス 昴

草薙総合運動場方面にあるケーキ屋さん！
ケーキが 330 円でどれも美味しい。

⑥ カフェとことこ

住宅街にある落ちついた雰囲気のカフェ。
朝 7 時半からやっているモーニングがおすすめ！

⑦ 活火山 安くておいしい居酒屋さん♪

肉じゃがピザなど、面白いメニューが多い！

⑧ petit a petit (プティアプティ) 自家製酵母を使ったパンが人気のパン屋さん。

⑨ 王府 安くてボリュームのある台湾料理屋さん。

⑩ Boulangerie LOUVRE (ブーランジェリールウブル)

⑪ ぶどうの丘草薙

⑫ ミヤマパン リスのマークが目印のお店。かわいいパンは味も美味しい！

⑬ 創作中華 野村

⑭ Takt (タクト) 草薙駅から徒歩 1 分のコワーキングスペース。 学生は年会費 500 円で無料で利用できます。

⑮ サレペペ 草薙駅付近のオシャレなレストラン。女子会におすすめです。

● …イートインあり ● …イートインなし・飲食店以外



美味しそうなお店が
たくさん！



Feel the Season 四季を感じるキャンパス

草薙キャンパスは季節によって様々な
景色を見せてくれます。
是非あなたのお気に入りの季節を見つけてください。



WELCOME TO THE INTE

国際学生寮基本情報

施設名称 静岡県立大学つつじヶ丘国際学生寮
(愛称：富学寮(ふがくりょう))

整備場所 静岡市清水区草薙

整備内容 昭和54年建築の教職員住宅の内部を改修(リモデル)、
地上2階建、定員12人、個室4室のユニット×3、
交流スペース(ラウンジ、共用キッチン)ほか

入寮者 外国人留学生(交換留学生を優先)及び本学正規生
(県大、県大大学院、短大の正規生)

入寮期間 1年(レジデント・アシスタントは最長2年)

寮の愛称は学内で公募し、国際関係学部3年の堀池太一さんから応募いただいた作品に決まりました。愛称の「富学寮」には、「富士山が望めるということ」でそのまま富士山に関連する語句を入れようと思い、富士山を富嶽と言い換えた。この寮を基点にさらなる学びを深めてほしいという願いから嶽の字を学に変更した」という想いが込められています。

2022年4月、国際学

静岡県立大学にとって初めてとなる国際学生寮は、
習慣の違いなどに触れることにより、相互理解と

COMMUNITY GARDEN
みんなで作るコミュニティガーデン

食品栄養科学部2号棟の脇にあるコミュニティガーデン「ひだまりの丘ガルテン」を管理するメンバーに協力を依頼し、寮の裏庭にコミュニティガーデンを整備します。季節の花を皆で楽しんだり、旬の野菜を収穫して国際学生寮の共同キッチンで調理する等、寮生はもちろん、県大生、地域の方々が、ガーデンを通じた交流をしていきます。

「ひだまりの丘ガルテン」はメンバーを募集中です！メンバーからひと言！

自然を愛するメンバーが虫や
草花とのふれあいを気ままに
楽しんでいます。
(国際関係学部4年 杉山さん)

ぜひ一緒に自然に触れたり、
コミュニティ作りをしてみま
せんか。
(国際関係学部2年 小野さん)

畑や庭仕事を軸に、様々な植物の
成長と、人との繋がりを体感
できるあたたかい場所です。
ぜひ、気軽にガルテンファミリー
になりましょう！
(国際関係学部4年 北村さん)



メンバー募集に関するお問合せは、ひだまりの丘ガルテン
(hidamarinooka.cg@gmail.com) または国際交流室までご連絡ください。

INTERNATIONAL DORMITORY

国際学生寮に関するお問い合わせ：事務局国際交流室

電話 054-264-5158/ メール fugakuryo@u-shizuoka-ken.ac.jp

生寮が開寮します!!

共同生活の空間の中で、それぞれの国の文化や歴史、
国際交流の促進につながることを期待して整備されます。



寮のまとめ役! レジデント・アシスタント Resident Assistant

寮は定員 12 名と小規模なので、大人の管理人を置きません。代わりに、寮生のまとめ役として、入寮者のうち 1 名が「レジデント・アシスタント（以下、「RA」）」となります。

RA は、静岡にしながら国際交流がしたい、多国籍な環境に身を置いて英語力や異文化対応力を向上させたい、留学生を支援したい…などの想いを持った学生にぴったりです。

RA の仕事は、(1) 寮生に対する共同生活上の指導、助言及び支援、(2) 寮生の相談相手、(3) 寮内外の交流イベントの企画・運営、(4) 緊急時及び災害時の初期対応があります。このため、RA の寮費を一部減額するとともに、一般の入寮者の入寮期間は 1 年以内であるのに対し、RA は 1 年更新で最長 2 年まで（更新時に再度、選考あり）という特典があります。

国際交流委員会委員長

富沢副学長インタビュー

2022 年 4 月に本学初の学生寮「つつじヶ丘国際学生寮」がいよいよ開寮となります。国際学生寮は本学の長年の夢でしたが、このたびキャンパス環境のグローバル化促進の一環としてついに実現する運びとなりました。開寮の趣旨は、日本人学生と外国人留学生が混住して生活空間を共にすることで互いに生きた語学力と異文化対応能力を実践的に体得してもらう場を提供することにあります。



同施設は地上 2 階建の定員 12 名で、個室 4 室のユニットが 3 ユニットでそれぞれ共用スペースを備え、さらに共同のキッチンやラウンジの交流スペースも設けます。また入寮者の生活支援や寮内外の交流促進に携わる学生のレジデント・アシスタントを設置します。まだ小規模な寮ですが、文化的・社会的背景の異なる寮生同士が日常生活の場で異質の価値観や行動様式を学び、相互に刺激を受けながら新たな問題の発見・解決の能力を身につけ、ひいては未来に向けて新たな価値を創造する革新的で指導性のある人材に成長することが期待されます。

同寮は草薙キャンパスとは至近距離にあり、緑豊かで閑静な住宅街の一角を占めますので、近隣の地域コミュニティと大学との交流の接点にもなるでしょう。静岡にしながら国際交流や異文化交流をしてみたい、グローバルな経験をローカルな場で橋渡ししてみたいという学生さんにはお勧めの学寮です。是非積極的なご入寮をお待ちしています。

選考を経て任命された RA が、2022 年 4 月の開寮とともに配置され、県大で初めてとなる寮を引っ張っていきます。異文化対応力やリーダーシップを身につけることができる RA に興味を持った方は、次の募集にぜひ手を挙げてください!



■ 生理用ナプキンの無料提供サービス「OiTr（オイテル）」を導入

本学は、生理に関する様々な負担軽減対策として、オイテル株式会社と業務提携し、2021年10月1日から草薙キャンパス、10月21日から小鹿キャンパスの個室トイレに生理用ナプキンを無料で提供するサービス「OiTr（オイテル）」を導入しました。

利用者は、OiTrアプリ（無料）をダウンロードし、個室トイレに設置された機器にアプリをダウンロードしたスマートフォンを近づければ、衛生的な生理用ナプキンを無料で受け取ることができます。生理用ナプキンは、機器のモニターから流れる広告収入により、オ

イテル株式会社から提供されます。

全国の国公立大学としては、初の導入となり、SDGs「貧困をなくそう・すべての人に健康と福祉を・ジェンダー平等を実現しよう」の実現に向けて取り組みます。

< 利用方法 >



OiTr 利用の様子

■ 静岡新聞社と「しずおか学」の講座の協定書を締結

本学と静岡新聞社は、教育活動において連携・協力を進めてきました。この度、この連携・協力の関係を発展させ、地域志向教育の充実を図るとともに、地域の活性化と人材の育成を目指すため、「静岡県立大学法人静岡県立大学と静岡新聞社との教育連携に関する協定書」を締結しました。

2021年6月17日に草薙キャンパスで行わ

れた締結式では、本学の尾池和夫学長と、静岡新聞社の大須賀紳晃代表取締役社長が協定書に署名をしました。

協定では、本年度開講した全学共通科目の静岡新聞講座「しずおか学・新聞でもっと静岡を知ろう」の講師の派遣などについて取り決めを行いました。尾池学長は「スマホが普及する現代で、新聞の良いところ

は見開きで様々な情報を得られることにある。学生にも是非新聞を活用してほしい」と授業への期待を話しました。

講座は全15回開催され、1年生から4年生までの約50人の受講生が、新聞を通じて本県の課題などの考察を行いました。



協定書にサインする尾池学長（左）と大須賀社長（右）



集合写真

看護学部でSDGsに関する発表会を開催

2021年6月14日、小鹿キャンパスにて、看護学部1年生が受講する「基礎セミナーI」の授業で、SDGsに関するスライド発表会が行われました。「基礎セミナーI」はレポートの書き方やプレゼンテーションの基礎的能力を養成することを目的としています。今年度はSDGsが掲げる17の国際目標のうち、「3.すべての人に健康と福祉を」と「13.気候変動に具体的な対策を」を題材として、それぞれのグループがそこに含まれる課題を設定し、ディスカッションした成果を発表しました。

プレゼンテーションでは、お茶の抗菌作用などの身近なテーマから発展途上国の医療問題などのグローバルなテーマまで幅広い内容の発表がありました。

『すべての子どもに5歳の誕生日を』という

テーマで発表したグループからは、「5歳になる前に命を落とす子どもの多くがサハラ以南の発展途上国に集中していること、その原因は途上国での衛生環境や安全な水の確保が難しいことにある」と発表し、これを解決する手段として、ユニセフ募金への募金や妊産婦の教育指導の必要性を上げました。

発表会終了後、受講生の石原さんは、「私自身は感染拡大について調べましたが、調べるうちにSDGsの17の目標への課題は一つひとつが独立しているのではなく、それぞれが関連し合った複雑なものであることを実感しました。また、発表会では様々なグループからクオリティの高い発表が聞けてとても有意義な時間を過ごせました」と話してくれました。



発表会の様子



発表を行う学生

学生団体のSDGs取り組み事例

「静岡学習支援ネットワーク（SSS）」（学生クラブ・サークル等）

私たち静岡学習支援ネットワーク(SSS)は、静岡市内の主に中学生・高校生を対象に学習支援・居場所支援を行っている団体です。「勉強がしたくてもできない。そんな子どもたちの力になりたい」という思いを持った大学生が集まり2012年に誕生しました。現在SSSは、「一般社団法人静岡学習支援ネットワーク」として静岡市から、生活困窮者自立支援における学習支援事業を委託されています。静岡県立大学のほかに、静岡大学、常葉大学、静岡英和学院大学の学生約50名が所属し、毎週火曜日に「あべこや」（駿河区・長田生涯学習センター）、毎週水曜日に「みらこや」（清水区・有度生涯学習交流館）、毎週金曜日に「宿題カフェ」（葵区・アイセル21）の3つの教室を開催しています。

SSSが開催する教室を利用する子どもたちは、経済的な理由で塾に通えなかったり、家庭の事情で家では勉強に集中することができないなど様々な背景を持っています。十分な学習機会や自分らしくいられる居場所が与えられないことは、子どもたちの人生に影響を与えてしまいます。

SSSでは、一人ひとりに寄り添って一緒に勉強に取り組むことや、学校とも家とも違う居場所の提供を通じて、すべての子どもたちに夢へチャレンジできる環境を保障できるよう努めています。また、学習支援・居場所支援だけでなく現在は食料支援なども通じて貧困問題の解決に取り組んでいます。

これからも教室を利用する子どもたちの力になると同時に、子どもの貧困について社会に伝えられる活動をしていきたいと考えています。

Twitter @SSS_Network Instagram @shizuoka.gakusyuuushien

ホームページ <https://shizuoka-study-support.jimdofree.com/>



関連するSDGs目標



1. 貧困をなくそう



2. 飢餓をゼロに



4. 質の高い教育をみんなに



8. 働きがいも経済成長も



世界の第一線で活躍する研究者による COIL 講義を実施

2021年6月30日、薬食生命科学総合学府薬科学専攻博士前期課程「生体情報分子解析学特論・先端医療薬学特論」で、米国カリフォルニア大学デービス校（UCD）とオンラインで結び、同大学の佐藤大輔准教授等を講師にお迎えして、国際協働授業を実施しました。

本学では、2018年度から上智大学・お茶の水女子大学と共同で、オンラインによる国際的な双方向の教育手法（COIL: Collaborative Online International Learning）を利用した遠隔教育および交流事業を軸とする日米二国間の大学間連携を図るプロジェクトに取り組んでいます（文部科学省補助事業）。

佐藤准教授が活躍されているUCDは、国際的な大学ランキングの各分野で上位に位置する名門大学であり、本学と2011年に大学間交流協定を締結しています。薬学の分野では、本学でヒトIPS細胞由来の心筋細胞の電気活動や収縮活動を定量的に計測したデータをUCDに送り、UCDではスーパーコンピュータを使った生体シミュレーションで処理するなどの共同研究を行っています。また、UCDはCOILプロジェクトの米国連携10大学のうちの1校でもあります。

講義では、「Computational Pharmacology」の概論について、突然死の原因となる心臓疾患、不整脈、心不全など心臓に起こる現象に対して、スーパーコンピュータによる

数値モデルを駆使した心臓シミュレーションによる予測が有効であり、新薬の開発などに役立っていることを英語で解説していただきました。続いて、佐藤研究室の卒業生であるバーディア・ガヨミ（Bardia Ghayoumi）氏による英語でのプレゼンテーションがあり、ブタをモデルとしたシミュレーションで心臓の不整脈がどのように発生するのかについて、説明していただきました。

この後、本学薬学部・黒川洵子教授のコーディネートにより、本学学生と佐藤准教授、バーディア氏との質疑応答が行われ、世界の第一線で活躍する研究者から、研究留学の実際や海外大学での苦労や研究環境などについても、お話を伺うことができました。

本学大学院生5名が2022年度日本学術振興会特別研究員に内定

本学大学院生5名が、令和4年度採用分日本学術振興会特別研究員DC1・2として採用されることが内定しました。また特別研究員PD1名の本学受入も内定しました。

日本学術振興会特別研究員制度は、将来

の学術研究を担う優れた若手研究者を養成・確保するために、大学で研究に専念することを希望する者を特別研究員に採用し、研究奨励奨学金ならびに研究費（文部科学省科学研究費補助金）を支給する制度です。

今後も、本大学院では優秀な若手研究者の育成に励み、我が国の学術研究を牽引できるような研究者を輩出していきます。

特別研究員 DC1		特別研究員 DC2	
薬食生命科学総合学府 食品栄養科学専攻 博士前期課程2年	小塚 康平（指導教員 伊藤創平准教授） 尾城 一恵（指導教員 伊藤圭祐准教授）	薬食生命科学総合学府 薬科学専攻 博士後期課程1年	小林 史尚（指導教員 濱島義隆教授）
薬食生命科学総合学府 薬食生命科学専攻 博士前期課程2年	小林 琢磨（指導教員 三好規之准教授）	特別研究員 PD	
薬食生命科学総合学府 薬学専攻 博士課程1年	飯岡 真吾（指導教員 近藤啓教授）	広島大学統合生命科学研究科 博士研究員	手島 愛子 （受入教員 薬食生命科学総合学府 恒松雄太講師）

「地域みらいづくりフェロー」認定証授与式の開催

本学は、人材の地域内循環を促すことなどを目的に、学生の共育に貢献していただいた社会人に対し、「健康長寿フェロー」および「地域みらいづくりフェロー」の称号を付与する制度を2018年度に設立しました。

今回で3回目となる授与式が、2021年7月30日に草薙キャンパスで催されました。

認定された方は次のとおりです。（敬称略）

認定者氏名	所 属	担当科目・担当事業
太田 奈月	株式会社アクト・フォ アクト・インターナショナルスクール	茶学入門
川口 円子	静岡産業大学総合研究所	歴史から読み解くしずおか学
佐野 勇人	有限会社社長香 御宿しんしま	歴史から読み解くしずおか学
高瀬 進	静岡県漁業協同組合連合会	静岡地域食材学A
ダントン ステファン	株式会社おちゃらか	茶学入門
吉野 亜湖	日本茶道塾	茶学入門



尾池学長から認定証を受け取る授与者



授与者との記念写真

リレー・フォー・ライフ・ジャパン 2021 静岡の開催

2021年11月6日に草薙キャンパスにて、がん患者・家族支援チャリティイベント「リレー・フォー・ライフ (RFL)・ジャパン 2021 静岡」を本学との共催のもとに行いました。前年度の大会は新型コロナウイルスの感染拡大により、やむなく中止となりました。そこで、今回は来年度以降の継続開催につなげるために、まずは開催することを目指しました。

開催にあたり、現地での参加者はRFL静岡実行委員を中心とした25人のメンバーに絞り、経営情報学部の渡邊貴之教授の研究室とAVL委員会のメンバーの協力を得て、Zoom及びYouTubeにより、会場以外の場所からも大会に参加できるハイブリッド開催しました。

午後1時より開会式を大講堂で行いました。事前に郵送やメール等で送られてきた、がんサバイバーさんたちの手形フラッグを、布に転写して1枚のフラッグにまとめたフラッ

グを実行委員会のメンバーが持ち、大講堂、コミュニティプラザを1周しました。

その後、RFLについて語るZoom座談会や、YouTuber「にゅーいん」さんを迎えてのトークイベント、Zoomお薬相談会を行いました。

午後5時過ぎには、会場に多くの思いが綴られた350を超すルミナリエに燈が灯り、モニュメント下には「HOPE」の文字が鮮明に映し出されました。この文字は、経営情報学部棟に設置したカメラを通して、リモート参加者の画面にもはっきりと映し出されました。ルミナリエの灯りは、従来、ろうそくでしたが、今回からは、準備作業の軽減及び火を使用するリスクを避けてLEDランプに変更しました。その後、大講堂ではルミナリエセレモニーが行われ、天国に旅立った仲間を偲ぶと共に、がんを負けない社会を築く大切さを、参加者一同心に刻みました。午後

8時には、予定していたイベントは全て終了し、無事大会を終えることができました。



モニュメント下で灯り続ける「HOPE」の文字のルミナリエ



ルミナリエに思いを込めて

しずおか学の授業でヤマハ発動機の柳会長が登壇

本学では2021年秋、しずおか学「企業経営者に学ぶ静岡のビジネス最前線」を開講しました。本講義は経営者による講演と対話を通じ、静岡には魅力のある企業がたくさんあることを学生に知ってもらい、将来この地域で自らのキャリアを考えてもらうことを目的としています。

2021年10月19日に行われた第二回講義では、尾池和夫学長の挨拶の後、ヤマハ発動機の柳弘之会長が「世界市場で客

様価値を創る～ヤマハの感性×技術～」というタイトルで講演を行いました。柳会長は2020年のコロナ禍の中で、ヨーロッパ市場で売り上げを伸ばした実績を挙げ、顧客に選ばれる「企業ブランド」について解説しました。世界で選ばれる企業ブランドは「目的がしっかりしている」という特徴があり、ヤマハ発動機が目指している「お客様の期待を超えて感動を実現する」という目的について、実際の広告を例に、学生に熱く語りました。また、「グローバル化の中でお客様価値を探し続けることが、世界市場で勝てるものを作ることにつながる」と語り、世界をフィールドに、その地域での課題を探し、ヤマハ発動機の技術で解決していく姿勢を、実例を挙げながら説明しました。

最後に学生へのメッセージとして「学生時代のふとした経験が夢につながる可能性があります。夢に向かって充実した学生生活を送り、現場を見る手法を学生時代に学んでください。将来の主役になる皆さんはぜひ個性豊かなタレントになってほしいと思います」と学生へのエールを送りました。なお、講義当日にはカレッジホールにヤマハ発



展示されたオートバイとMOTOBOT

動機のオートバイと自律型ライディングロボットMOTOBOT（モトボット）Ver.2が展示されました。

講義後には学生と柳会長との活発な質疑応答が行われました。また、薬学部1年生からは「私自身、薬学部で学んでいますが、将来は薬剤師か研究者かといった定型のルートではなく、もっと能動的に動きたいと考えていました。今日、会長の話を聞けて勇気づけられました」と感動の声が聞かれました。

「企業経営者に学ぶ静岡のビジネス最前線」は、業種も企業規模も多様な県内13の企業経営者や現役社員によるオムニバス形式の講義で、今後も各企業のビジネスとその魅力を熱く語っていただく予定です。



講演を行う柳会長

グローバル地域センターがグローバルサプライチェーン研究報告

2021年11月15日、グローバル地域センターが2019年から3年をかけ研究を行ってきた、グローバルサプライチェーンに関する報告会が、静岡市葵区のもくせい会館で開催されました。また、この報告会は同時にオンラインで配信されました。

開会に先立ち、グローバル地域センターの柯隆特任教授から、「3年前に開始した、このグローバルサプライチェーンの研究が米中貿易摩擦、新型コロナウイルス感染症による世界的パンデミックにより、現実味を帯びてきた。今回の報告会は、中間報告のつもりで成果を紹介し、皆さんからのご意見・ご質問を踏まえ次の研究に生かしていきたい」と挨拶をしました。



パネルディスカッションの様子

その後、今後どのような手法で日本がグローバルサプライチェーンを再編していくのかについて、柯特任教授と京都大学経営管理大学院経営研究センター 堀口宗尚特命教授が研究報告したあと、企業家としての観点から株式会社ミトヨ顧問の山本隆邦氏が講演を行いました。

研究報告では、柯特任教授は主に、現在の中国を取り巻く内政・外交の情勢を踏まえ、中国側の視点から、県内企業に対し、既にグローバル化されている中で新たなグローバルサプライチェーンを構築すること、食品など世界に対し新たなライフスタイルを提案することの必要性を説きました。

堀口特命教授は、石油化学・LNG（液化天然ガス）プラント建設について中国のモジュール製造工場の状況を紹介し、米中対立が長期化する中で、日本政府の動向を紹介しながら、経済安全保障の観点からの新たな産業政策が不可欠であり、企業においても政府とのより一層の連携、人権や環境

への対応が必要になっていくと述べました。

この後、株式会社ミトヨ顧問の山本隆邦氏が「DX（最新のデジタル技術を駆使した、デジタル化時代に対応するための企業の変革）と新たなグローバルサプライチェーン」と題し講演しました。山本氏は、今後の技術の中心は、ソフトと制御技術、素材開発、設備産業が主軸となり、製造業がソフト産業化することで、第3次産業が主力産業に移行していくことから、「モノ」だけのサプライチェーンではなく、「コト」を意識していくことが必要だと話されました。

お三方のお話の後、休憩をはさみ、恒友仁静岡経済研究所常務理事と丁可JETROアジア経済研究所主任研究員を加えた5名により、パネルディスカッション形式で県内企業に対する貴重な提言を行いました。

この模様は、グローバル地域センターのホームページにてご視聴いただけます。

https://www.global-center.jp/holding_guidance/20211115/



岩崎ゼミが『学生知財活用ビジネスアイデアプレゼン大会』でダブル受賞

2021年11月19日に静岡清水文化会館（マリナート）で開催された「第6回 学生知財活用ビジネスアイデアプレゼン大会」（主催 静岡県産業技術振興財団）で、経営情報学部岩崎邦彦教授ゼミの2チームが、優秀賞と審査員特別賞のダブル受賞をしました。

同コンテストは、県内企業の保有する知的財産（特許技術）を活用したビジネスプランを学生が提案するもので、県内の4大学（静岡大学、静岡文化芸術大学、常葉大学、静岡県立大学）の学生が出場しました。



優秀賞受賞チーム

<優秀賞受賞チーム名と学生>

「えだまめ」（岩崎ゼミ3、4年生）
渡辺杏舞、寺嶋綺華、齊藤幹人、岡田彩花

活用特許：電力を使わない乾燥技術カラットスルー



審査員特別賞受賞チーム

<審査員特別賞受賞チーム名と学生>

「大島」（岩崎ゼミ3、4年生）
青島実子、大野明日香、大森朱莉、堀田大貴

活用特許：ストレッチャブルLED ディスプレイ

学生ボランティアセンターが熱海市に土石流災害救援募金を寄付

静岡県立大学学生ボランティアセンターは、2021年7月3日に発生した熱海市の大規模土石流による被災者を救援するために集めた募金の目録を、8月10日に、静岡県社会福祉協議会に贈呈しました。この寄付金は、静岡県社会福祉協議会を通じて熱海市社会福祉協議会に渡しました。

寄付額は1,033,432円で、7月6日から13日にかけて、大学内や静岡駅地下通路

で行った街頭募金と、7月13日から31日までの銀行振込みによる募金を通じて、多くの方々からいただいたものです。

街頭募金には、学生ボランティアセンターのメンバーに加え、学生の有志も参加しました。センターのメンバーは「募金活動を通じて、県民の皆さまの温かい気持ちを感じることができ、ご寄付に厚く感謝しています」と感謝の気持ちを述べました。



募金を呼びかける学生

学生有志が熱海の土産店を支援する「あたまやげ おつかいし隊」を結成

2021年8月、本学学生有志が「あたまやげ おつかいし隊」を立ち上げました。

本団体は静岡県内有数の観光地でありながら、新型コロナウイルスの感染拡大と土砂災害により大きな影響を受けている熱海市の土産物店を応援するため活動します。募金ではなく、「消費」で熱海市を応援できる点がこの事業の大きなポイントです。

また一時的な支援だけでなく熱海市に興味を持ってもらうことで、コロナ後の観光や、将来的な移住への意欲を誘発させ、ゆくゆくは将来の熱海市の関係人口増加にも効果を与えることを目標としています。

熱海市観光協会、熱海商工会議所、熱海高校などの協力体制も構築し、経営情報学部・国際関係学部の学生15名で活

動をはじめました。「おつかいし隊」は土産物店と協力して、お土産セットプランを作成します。客から希望セットの注文を受け、熱海市の様子を伝える『あたまやげ便り』とともに送付します。

今後の活動については、Twitter等で随時報告していきます。



あたまやげプランの一例



申込者にお土産を渡す学生



あたまやげ おつかいし隊のロゴ

Twitter
@atamiyage



尾池和夫理事長兼学長が第26回静岡健康・長寿学術フォーラムの「基調鼎談」に参加



基調鼎談の様子

静岡県立大学、静岡大学、浜松医科大学及び静岡県の4団体が毎年企画している「静岡健康・長寿学術フォーラム」において、今年度は新たに静岡社会健康医学大学院大学が加わり、2021年11月26日、

27日の2日間、静岡市駿河区の「グランシップ」で「第26回静岡健康・長寿学術フォーラム」が開催されました。今回、初の試みとして、フォーラム冒頭に「地球が育む健康生活」と題した「基調鼎談（ていだん）」が企画され、鼎談者として本学の尾池和夫理事長兼学長、静岡県立こども病院の坂本喜三郎院長、静岡文化芸術大学の横山俊夫学長の3人が登壇しました。鼎談は、「これからのこどもたちが健やかな生活を営み、生涯健康であり続けるために大切なことは何か」という観点から、それぞれの専門分野の立場で、論じてもらいました。この鼎談の

中で、「人生最終段階の医療やケアを事前に計画する「アドバンス・ケア・プランニング（ACP）」を支援する県の条例化」、「ビッグデータに基づく健康・長寿施策の実現」、「防災等「安全」の観点からの健康・長寿を目指す」の3つの提言が示されました。



発言する尾池理事長兼学長

短期大学部で世界児童画展を開催

静岡県立大学短期大学部で 2021 年 11 月 1 日から 12 月 8 日まで、世界児童画展が開催されました。

1970 年の大阪万国博覧会を機にスタートした世界児童画展は、子供の感性と理性の調和のとれた成長を願い、子供が自ら創り出す造形文化の推進・支援と、国を超えて世界の人々をつなぐ国際相互理解を目的として開催されてきました。

今回は、公益財団法人美育文化協会が主催する「世界児童画展ライブラリー貸出プログラム」からお借りした国内外の 3 ～

12 歳の児童画 100 点を展示しました。展示準備には短期大学部の学生が協力しました。



展示準備をする学生



原画展を訪れる尾池学長

しずぶんツアー第 4 弾「するが文化の散歩道スタンプラリー 2021」を開催

静岡市の中勘助文学記念館、芹沢銈介美術館、藤枝市郷土博物館・文学館、焼津小泉八雲記念館と、国際関係学部の細川光洋ゼミが連携して、4 館を巡り、静岡ゆかりの文化人の足跡をたどりながら静岡の魅力を再発見するプロジェクト「しずぶんツアー」を毎年行っています。第 4 回となる 2021 年度は昨年度に続き、「するが文化の

散歩道スタンプラリー」を 2021 年 10 月 9 日から 12 月 12 日まで開催しました。

「しずぶんツアー」では、これまで 4 館を巡るガイドツアーなどを行っていましたが、コロナ禍の影響により、昨年度と同様にスタンプラリー形式で実施することとしました。

各施設に設置されたスタンプと台紙は、昨年度にゼミ生と有志学生がデザインしたも

のです。スタンプ数に応じて贈呈される缶バッジ、トートバッグの各グッズは今年度もゼミ生と有志学生の 4 人が担当しました。トートバッグは、文学らしさを出すために描いた万年筆と原稿用紙のデザインを引き続き使用し、レトロ感を出すために素材を麻にして、デザイン部分をインガ色にしました。

制作に関わった学生たちは、「施設を訪れた際は、少し足をのびしてぜひ近辺の風景を楽しんでいただきたいと思います。そして、その土地にいた文化人を感じてほしいです」と語りました。

※「するが文化の散歩道スタンプラリー 2021」は、「しずおか中部連携中枢都市圏ビジョン」掲載事業です。



学生が制作したチラシ、缶バッジ、トートバッグ



グッズを制作した学生たち

令和 3 年度 学位記授与式 (卒業式・修了式)

開催日 令和 4 年 3 月 18 日(金)

令和 4 年度 入学式

開催日 令和 4 年 4 月 8 日(金)

学位記授与式(卒業式・修了式)・入学式を次の日程で開催いたします。

開 場 午前 9 時 10 分
着 席 午前 9 時 40 分
開 式 午前 10 時
会 場 グランシップ大ホール 海
静岡市駿河区東静岡 2 丁目 3-1
(最寄駅 JR 東静岡駅 徒歩 5 分)

※予定の変更が生じる可能性があります。最新情報は本学ホームページにてご確認ください。
※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、保護者の皆様のご来場はご遠慮いただきますようお願い申し上げます。

問い合わせ先 TEL 054-264-5009 (学生室)

静岡県立大学同窓会連合会が発足しました

静岡県立大学は昭和62年4月開学以降、各学部同窓会がそれぞれ存立しつつも、学部横断的に連携する組織はありませんでした。今後、大学と地域社会を実効的に結ぶ組織や各学部卒業生同志の繋がりを促進する組織の必要性が高まり、本学卒業生有志による同窓会連合会設立準備会が発足し、3年間かけて、大学側の支援を受けながら同窓会連合会設立の準備が進められてきました。

2021年11月24日、はばたき棟3階第3会議室に各同窓会（静薬学友会、おおとり会、創星会、国際関係学部・研究科同窓会、経情会、看護学部同窓会、短期大学部同窓会）から選出された2名の理事が参画し第1回理事会が開催され、正

式に静岡県立大学同窓会連合会が発足しました。

第1回理事会では、会長として同窓会連合会設立準備会長の山田裕嗣（国際関係学部・研究科同窓会）、副会長として木下俊也（静薬学友会）、副会長として鈴木明美（おおとり会）が選任され、顧問として木苗直秀静岡県教育長、合田敏尚県立大学「ふじのくに」みらい共育センター長への委嘱が決議されました。今後、約3万人規模の組織としての活動を実施していきます。なお、発足式では尾池和夫学長から祝辞を頂きました。



初代会長 山田裕嗣（国際関係学部 第一期卒業生）



集合写真

「はばたき」キャリア支援センターだより

一昨年から続く新型コロナウイルスの影響によって大学生の就職活動は大きく変化しました。

従来、学生達は、企業説明会の会場に足を運んで、会社の概要を聞いていました。選考面接では会社に出向いて面接官の質問に対面で答えていました。

ところが、コロナ禍での移動や密を避けるために、就活スタート時から対面での説明会がなくなり、企業説明会や選考の多くがオンラインとなりました。学生、企業双方が直接触れ合う機会が急激に減少する事態となりました。

オンラインを使った新しい手法では、学生からは企業の雰囲気分かりづらい、企業からは学生の人柄が伝わりにくく判断に困るというような声もあります。

一方、メリットもあります。地方学生には移動の時間や費用がかからない、企業には全国からの応募が増え、優秀な学生を選考できた等です。

企業の雰囲気がわからないままの入

社は、学生・企業にとって離職や職場での不満等の要因になりますので双方のリスクとなります。

こうした状況下で、学生側にとっても企業側にとってもお互いを知る機会として、企業が開催するインターンシップやワンディ職場体験等が以前に増して重要になってきています。

多くのインターンシップ等に参加することで、企業・職種理解が進み、働いてからのミスマッチが少なくなることが期待できます。

大学3年生になればもちろんのこと1、2年生のうちからインターンシップ等に参加してみるといいでしょう。参加することで色々な発見や経験ができると思います。

もちろん、勉強やクラブ・サークル活動、アルバイトやボランティアなど学生生活を通して、自分が「何に興味があるのか」「どうなりたいのか」「何を大切にしたいのか」を見出すことも大事なことです。皆さん一人ひ

とりが、自らの人生の意味を考え、それを生かそうとする道を選んでいただければ嬉しいです。コロナ禍で思うようにいかないこともあるでしょう。今できることを考え、自らの道を切り開いてほしいと思います。

けれども、人とかかわりが少なくなっている中、就活も孤独になりがちです。誰かに相談したくなる時が誰しもあると思います。

そのような時は、一人で抱え込まず、気軽にキャリア支援センターに相談に来てください。

連絡先

草薙キャンパス
キャリア支援センター

電話：054-264-5011
(8:30～17:00)





薬学部 渡辺 賢二 教授

—先生の研究の背景を教えてください。

人類が初めて手にした抗生物質であるペニシリンは、人々を感染症から守り、それが発見されるまでは考えられないような膨大な数の生命を救ってきました。今後もガンあるいは新興感染症などに対してさらに多くの効果的な医薬品が必要となることは間違いありません。しかしながら、ペニシリンのように手に入れやすい薬は既に取り尽くされ、今までのように見つけ出すことが難しくなっています。そのため、様々な生物の遺伝子が解読され、その情報を活用して新しい薬を見つけ出すことが期待されています。

本研究室では、新しい抗ガン剤や新興感染症あるいは患者数の少ない難病治療薬などの薬を効果的に発見し、さらに安い価格で国民に提供することを目的とした研究をしています。

—先生の研究の特色を教えてください。

ペニシリンのように、多くの薬は生物が作り出すものです。つまり、生物が持つ遺伝子が作ると言ってもよいでしょう。「遺伝子の解読の結果から新しく見つけれられた遺伝子を使って薬を開発する」、この技術を確立することができれば、これまでに手に入れることが困難であった物質、例えば海に生息する生物などが持っている物質を簡単に得ることができ、薬として使えるようになることが期待されます。

—将来的に期待される効果や応用分野にはどのようなものがありますか

薬の発見は、人類の健康に大きく貢献するのみならず、日本国内の製薬・発酵化学産業を成長させ、多くの利益をもたらす

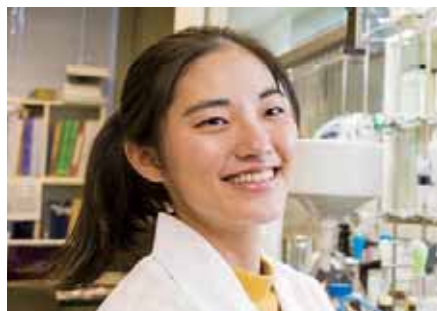
てきました。今日、遺伝子解読プロジェクトにより莫大な数の遺伝子情報が得られています。その情報を戦略的に用い革新的技術へと導くこと、また世界規模で急速に進行している創薬プロジェクトにおいて競り勝つことが企業レベルとしてではなく国家としての至上命題であり、我が国が繁栄するための一つの道となるでしょう。本研究室では「次世代の医薬品創出～天然物を作る酵素遺伝子を用い、新しい化合物の合成方法を確立する～」をテーマに未来につながる研究を目指しています。



キーワード

くすりをつくる、ケミカルバイオロジー；天然物化学；生合成工学

STUDENTS' VOICES



薬学部 5年生 伊藤 優衣さん

一ご自身から見て感じる、渡辺先生の研究室の魅力や、他の研究室にはない特徴についてお聞かせください。

生薬学研究室の魅力は、学生が興味を持った多様な分野にチャレンジする環境が整えられていることだと考えま

す。研究内容が多岐にわたるため、様々な実験機器が揃えられています。他大学では、共用機器であることが多いNMRやLC-MSなどを研究室単位で持っているため実験が円滑に進行することができます。その為、実験する際に機器で困ることは一度もありませんでした。このように、ここまで研究環境が整えられているのは生薬学研究室だけではないと感じます。

一ご自身が行われている研究テーマについてお聞かせください。

私は、「共生型子囊菌 *Pyrenula* sp. に由来する pyrenulic acid 類の生合成研究」というテーマで研究を行っています。

本研究で扱っている化合物は特徴的な構造を有しているため、その生合成経路解明を目指して研究を行っています。実験内容としては、ゲノムシーケンス

や発現解析により遺伝子クラスターの同定、HPLCやNMRを用いて化合物の単離・構造解析などを行っています。

一将来の目標・希望進路についてお聞かせください。

私の進路希望としては、企業に就職したいと考えています。

私は、6年生の薬学科ですが生薬学研究室に所属し、先生方をはじめ先輩方の知識、考え方を通し研究に興味を持ちました。元々は薬剤師としての就職を考えていましたが、研究室での研究を通し未だ解明されていないものを自分自身で解明していくことに魅力を感じました。そのため、将来的には企業に就職し、多くの人を救えるような有用な医薬品の開発に貢献したいと考えています。



薬学部 5年生 難波 良太さん

一ご自身から見て感じる、渡辺先生の研究室の魅力や、他の研究室にはない特徴についてお聞かせください。

生薬学における研究のオーソドックスな流れとして、菌などの生物を培養し、生産物を抽出し、構造を解析し、生合成の機構を明らかにするというものがあります。つまり、県立大学で本研究室は

有機研究室のくくりではありますが、有機化学的思考だけでなく様々な分野の知識、技術が必要とされます。このように総合的な能力が問われるのは、生薬学研究室ならではのと思います。

一ご自身が行われている研究テーマについてお聞かせください。

私は sterol 系の化合物の生合成経路を解明しようとしています。Sterol 系の化合物は、ビタミンDのように魅力的な生理活性を有することが多いです。私が研究している化合物は天然からとれる量が僅かで生物化学的な研究はまだ進んでいませんが、破骨細胞の増殖抑制などの生理活性を持つことが明らかになっています。研究を進めるために、生成機構を明らかにし、量的供給を可能にすることが大きな目標です。

一将来の目標・希望進路についてお聞かせください。

私は将来病院薬剤師として働きたいと考えています。そのうえで感染制御専門薬剤師や抗菌化学療法認定薬剤師の資格を取りたいと思っています。研究室で実際の抗菌薬に多く触れるわけではありませんが、菌類の産生する物質には他の菌の生育を防ぐ目的で抗菌作用を持つものが多く、抗菌薬を理解することに役立つことが多いので、将来に生きる知識を得られていると、日々実感しています。



わたなべ けんじ
渡辺 賢二 教授

1969年生まれ。北海道大学農学部卒業、博士（農学）北海道大学、専門は天然物化学。日本学術振興会特別研究員（DC1、海外）、ウィスコンシン大学マディソン校薬学部博士研究員、スタンフォード大学化学部博士研究員、北海道大学大学院農学研究院特任助教、南カリフォルニア大学薬学部研究助教授、北海道大学大学院理学研究院特任助教、岡山大学異分野融合先端研究コアティニュアトラック助教を歴任した後、2009年より薬学部准教授として本学に奉職。（現在は教授）2019年には大腸癌のリスク因子測定事業を手掛ける大学発ベンチャーであるアデノブリエントを立ち上げ、取締役役に就任した。

活躍する卒業生

The graduate who plays an active part



お名前 重田 一樹さん

卒業
学部 看護学科・看護学専攻
(2019年3月修了)

勤務先 株式会社 T's PROJECT
訪問看護ステーション APOLLO

Q1. 現在の仕事について、どのような内容かお聞かせください。また、仕事でやりがいを感じる時はどのような時か、お聞かせください。

私は(2021年4月)株式会社T's PROJECTを設立しました。現在は取締役として会社を経営しながら、会社事業として開設した訪問看護ステーションAPOLLOで訪問看護師として働いています。ゼロから創造し、前進させていく過程には会社やスタッフの人生を背負う責任と苦しみもあります。しかしそれらを含めた挑戦こそ最上の喜びで

あるとも実感しております。新たな訪問看護のモデルを創造するため、日々邁進しております。

Q2. 大学生活（研究やサークル）で印象に残っていること、今の仕事に影響を与えたことを教えてください。

入学時より、国際情勢や異文化理解に強い興味がありました。幸運にも、在学中、オーストリア・インスブルグとアメリカ・オレゴン州において難民の支援・調査研究活動を完遂できたことは、大きな自信に繋がりました。同時に、国際看護や公衆衛生分野に対しても知見を伸ばす事ができました。これらの場面を通じて、自身の英語力を最大限に活かしながら、国際人としての立居振る舞いも勉強できた事は大切な財産となりました。

Q3. 静岡県立大学に入学してよかったことを教えてください。

同級生や教員の方々との出会いはかけがえないものだと思います。中でも、根岸まゆみ先生と渡邊順子先生との出会いは、私にとってのターニングポイントとなりました。少ない学生数であるからこそ、個性を最大限生かす事のできる環境を整えて下さった先生方や同級生には感謝しております。

Q4. 今後の目標や課題について教えてください。

まずは、当社の基幹事業である訪問看護ステーションを軌道に乗せる事が先決であると考えております。私たちが理想とするステーションが地域に根差す事ができれば、持続可能な在宅医療の実現に与すると信じております。しかしながら、様々な課題が山積しており、一つ一つ課題を克服していかなければなりません。そのためには、私たちの強みでもある迅速性と機動力によって問題に対処していきたいと思っております。

Q5. 在学生にひとこと、メッセージをお願いします。

大学の4年間は有限です。まずは、自身の夢を見つける事が大事だと思います。そして、その夢が社会において、どのような価値があり、如何に還元できるのかを考えるべきだと思います。社会が自分に対して期待する役割は何か、という視点を常に意識しながら、4年間の勉学に励んで下さい。

活躍する在学生

The current student who plays an active part



お名前 小林 航太さん

在籍
学部 経営情報学部 経営情報学科4年
(2018年入学)

Q1. 静岡県立大学に入学しようと思ったきっかけを教えてください。

高校3年生の夏頃に推薦の話をいただいて入学しよう決めました。高校時代は理系選択でしたが、正直なところ理系の仕事で自分が働いている姿がなかなか想像できませんでした。かといって文系職で働いている姿も想像できず、とにかく将来像を明確に描けていませんでした。そんな中で、静岡県立大学の経営情報学部は文理混合学部であり、明確に将来が決まっていなかった自分にはピッタリだったことから受験を決意しました。

Q2. 活動と私生活（趣味やバイト等）はどのように両立されていますか。

私は実家から大学まで通っているため、電車での移動時間をうまく活用しています。1、2年生の頃は授業が1限から5限まであり、授業後はサークルやアルバイトに向かうという生活を送っていました。授業の課題をやる時間がなかなか取れないときは、行き帰りの電車で行うなどして、とにかく隙間時間をうまく活用していました。また、長期休みは授業がないため、旅行やサークル合宿など学生らしくリフレッシュしています。

Q3. 2021年3月に中小企業懸賞論文産業部門にて準賞を受賞されたとお聞きしました。論文執筆にあたり、苦労された点やそこから学んだことなどあれば教えてください。

論文の執筆が初めての経験であったことと、企業へのインタビューの2点で非常に苦労しました。論文には、独特な言い回しや論理が飛躍していないことなど、気をつけるべきことが多くあるため、初めは全く手が進みませんでした。しかし、とりあえず書いてみることで自分の頭の中がクリアになっていき、少しずつ執筆が楽しくなっていました。また、論文の中で

利用するためいくつかの企業へインタビューを行ったのですが、アンケート項目の作成、協力していただくための連絡、協力いただいた後のお礼など、当たり前のことですが執筆と並行して行っていたため、非常に苦労しました。しかし、こういった苦労を通して一つの論文として完成させた時、そして受賞の連絡をいただいた時には今までの努力が無駄ではなかったことを実感できた瞬間でした。この経験を通して、苦労した先の大きなやりがいに気づくことができたので、挑戦してよかったと感じています。

Q4. 今後の目標や課題、将来の夢について教えてください。

今年からは今まで何十年と歩んできた学生という立場ではなく、社会人という立場になります。学生はお金を払ってサービスを受けていた側ですが、社会人はお金をいただいてサービスを提供する側だと思っています。社会人としてどんな姿が正解なのかは、社会人経験がない私にはまだわかりませんが、学生時代に培ったようにまずは目の前のことに全力で取り組み、周りから認めていただけるような立派な社会人になっていきたいです。



産学民官連携

本学が取り組む地域貢献、産学民官連携活動による研究成果やイベント等の情報をご紹介します。



研究推進における外部資金獲得状況 (億円)

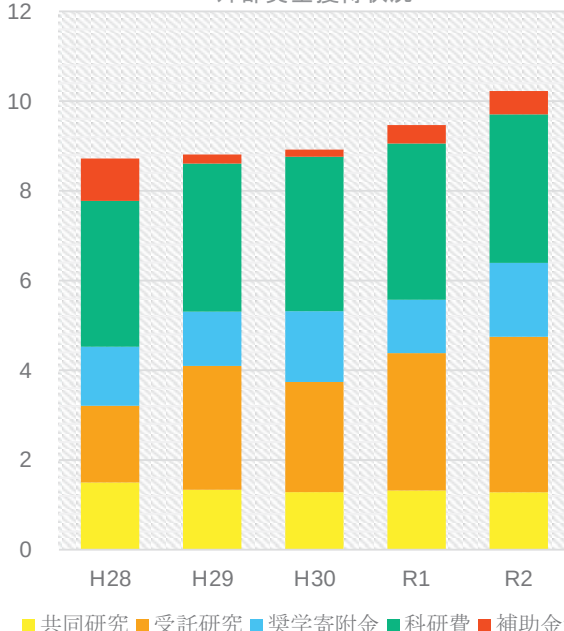
本学が持つさまざまな「知」を社会に役立てるため、幅広い分野の企業や国、静岡県などの自治体、他大学を含む研究機関などと連携して研究を行うなど、本学は産学民官連携活動を推進しています。今回は、その活動状況を表す指標の1つとして、外部資金獲得状況をご紹介します。

外部資金獲得状況は、毎年前年度を上回る増加傾向にあります。(右図)これは本学教員が行う日々の活発な研究活動に基づいた研究の価値をさまざまな企業や自治体、研究機関などから認めていただけている結果と考えられます。

本学はこれからもこの産学民官連携活動を通して、さらなる研究の発展とそこから得られた成果とともに静岡県内はもとより広く社会などにも貢献していきたいと考えております。

なお、外部資金とは、企業等の研究者と本学の研究者が共通の課題を解決していく共同研究、主に公的機関等からの委託を受けて行う受託研究、学術研究や教育の充実のために寄附をいただく奨学寄附金、独立行政法人日本学術振興会が所管する科学研究費助成事業(科研費)などのことを言います。これら外部資金は、さまざまな研究を推進・展開、継続していく研究資金として活用されています。

外部資金獲得状況



<若手教員の外部資金獲得実績>

本学では外部資金等を活用し、活発な研究を推進しており、その成果を社会に役立てていきたいと考えております。今回は、その中で若手教員の薬学部 金沢貴憲 准教授、食品栄養科学部 中野祥吾 准教授のそれぞれが獲得した外部資金とその研究内容についてご紹介します。



薬学部(創剤科学)

金沢貴憲 准教授

研究課題名

「筋萎縮性側索硬化症に対する
非侵襲的な核酸医薬品の検証」

創薬シーズ・基盤技術アライアンスネットワーク(DSANJ)が開催するDSANJ Bio Conference(旧DSANJ疾患別商談会)に参加し、実用化の必要性が高いと評価されたことから、国立研究開発法人日本医療研究開発機構(AMED)創薬総合支援事業(創薬ブースター)に採択されました。本事業は、アカデミア研究者等が保有する創薬シーズを対象とし、実用化へ確実につなげる研究を支援するものです。

■ 金沢先生からのコメント

本事業を通じて、未だ有効な治療薬のない筋萎縮性側索硬化症に対して優れた治療効果を示した核酸含有ナノカプセルの実用化を目指し、非臨床における有効性の検証に取り組んでいます。



食品栄養科学部(食品生命情報科学)

中野祥吾 准教授

研究課題名

「祖先型 L-アミノ酸酸化酵素を軸とする
D-アミノ酸誘導体の大量生産に向けた基盤構築」

前年度の国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)さきがけの採択に続き、令和3年度は科研費 基盤研究(C)における独立基盤形成支援にも本学で初めて採択されました。本事業には、本学における基盤研究(C)及び若手研究の新規採択件数の5%以内の件数しか応募できないという条件などもありましたが、本学の研究者の努力によってこの条件をクリアし、応募することができ、採択されました。

■ 中野先生からのコメント

医療や食品、美容の分野で注目を集める、新たな生理活性物質であるD-アミノ酸を大量に生産するための酵素合成系の開発を進めています。本開発を通して上記分野へ貢献し、新たな製品開発に向けた基盤を構築することを目標としています。

本学教員の研究内容については本学HPからもご覧いただけます。

本学教員との共同研究や受託研究、奨学寄附金にご興味がありましたら、下記のお問い合わせ窓口まで、お気軽にご連絡ください。

お問い合わせ窓口

静岡県公立大学法人 静岡県立大学 地域・産学連携推進室

〒422-8526 静岡県静岡市駿河区谷田52番1号

TEL: 054-264-5124 Email: renkei@u-shizuoka-ken.ac.jp

本学教員の研究内容に関する情報は

右図の二次元バーコードからもご覧になれます。



はばたき寄金からのお知らせ

「2021創造力コンテスト」、「第25回文芸コンクール」の開催

はばたき寄金主催の「2021創造力コンテスト」が11月8日に開催され、
「アフターコロナで静岡県立大学はどう変わるか？」をテーマに4組の学生・教員が発表を行いました。
また「第25回文芸コンクール」を行い、短歌60首、川柳105句、イラスト12点、写真17点、エッセイ・小説10編の応募があり、
各部門の受賞は次のとおりとなりました。



受賞者全員で



創造力コンテストの発表

創造力コンテスト受賞結果

部 門	賞	氏 名	所 属	作 品 名
創造力コンテスト	優秀賞	佐藤 美帆 久保田 空	看護学部 国際関係学部	悩んでいる学生が適切なサービスをうけられるために
	佳作	津富 宏	国際関係学部	学生ケア宣言
	佳作	松浦 旦周 中島 怜子 松本 花奈	国際関係学部 国際関係学部 看護学部	「話してみよう！相談してみよう！頼ってみよう」を進めるために
	努力賞	柴田せいあ 鋤柄 美奈	国際関係学部 食品栄養科学部	誰も置き去りにしないような静岡県立大学をつくるために どうしていけば良いのだろうか？

第25回文芸コンクール受賞結果

部 門	賞	氏 名	所 属	作 品 名
短歌部門	最優秀賞	佐野 茜	国際関係学部	対面授業
	優秀賞	室伏 琢磨	薬食生命科学総合学府	みんなの正義
	優秀賞	栗本 和香	国際関係学部	大学生
	佳作	大長 薫	食品栄養科学部	レジ
	佳作	石原 恭輔	食品栄養科学部	片思い
	努力賞	小原 遼真	国際関係学部	マスク越しの世界
	努力賞	栗本 和香	国際関係学部	大学生
川柳部門	最優秀賞	竹村 智花	薬食生命科学総合学府	コロナ禍での私の新しい大学生活
	優秀賞	岡村 悠真	薬学部	誰もが放哉
	優秀賞	石原 恭輔	食品栄養科学部	SDGs
	佳作	佐野 茜	国際関係学部	帰り道
	佳作	相曾 昂知	薬食生命科学総合学府	改善したいとは思っている僕の生活
	努力賞	大長 薫	食品栄養科学部	トイレ
	努力賞	佐藤 真維	薬食生命科学総合学府	春
	努力賞	渡辺 倫	薬学部	蚊川柳
イラスト部門	優秀賞	大西 達貴	国際関係学部	未熟
	佳作	伊東 葵	薬食生命科学総合学府	big baby
	佳作	富田 奈央	国際関係学部	美術館
	佳作	堀内 泉美	事務局	貴方の為の物語
	努力賞	須崎 耀太	国際関係学部	剣祭2021
	努力賞	山下 晶朱	薬学部	たこ
	努力賞	森田 晴樹	国際関係学部	Be A Creator
	優秀賞	宮村由起子	事務局	闇夜に浮かぶ難破船
写真部門	佳作	伊東 葵	薬食生命科学総合学府	冒険
	佳作	山下 晶朱	薬学部	二ヶ月
	佳作	神戸 彬光	薬食生命科学総合学府	光の導き
	努力賞	立松 蓮	薬学部	釣り人の朝
	努力賞	堀内 泉美	事務局	空色の花
	努力賞	李 江華	国際関係学部	山の釣り人
	最優秀賞	大場 有喜	国際関係学部	透明高速道路
	優秀賞	石原 恭輔	食品栄養科学部	幻想探偵
エッセイ・小説部門	優秀賞	石原 恭輔	食品栄養科学部	緑の国
	佳作	室伏 琢磨	薬食生命科学総合学府博士課程	うそつき
	佳作	大長 薫	食品栄養科学部	陸上400mH（ハードル）自己実況
	佳作	石原 恭輔	食品栄養科学部	うつろみ
	佳作	石原 恭輔	食品栄養科学部	執行猶予
	佳作	石原 恭輔	食品栄養科学部	しのびあい
	努力賞	小原 遼真	国際関係学部	徒然思案
	努力賞	石原 恭輔	食品栄養科学部	The Darless Brave
	努力賞	石原 恭輔	食品栄養科学部	The Darless Brave
	努力賞	石原 恭輔	食品栄養科学部	The Darless Brave

皆様からの寄金へのご協力、御礼申し上げます。（敬称略、寄附の順）

（2021年1月～2021年11月分）静岡県立大学後援会、北上真一、三浦進司、石原祥子、小針進、小林公子、創星会

図書館 だより

SDGs コーナーの利用を

草薙図書館1階フロアでは新着図書、図書館スタッフの考えた企画テーマ関連の図書など、様々な展示コーナーを設け、来館者がいろいろな書籍に出会える機会をつくっています。2019年11月に「静岡県立大学 SDGs 宣言」が唱えられてからは「SDGs コーナー」を設け、関連図書を入れ替えながら展示しています。どの展示図書も、いつでも借りることができます。

「SDGs: Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)」は、毎日のように耳にする言葉となりました。これからは、SDGs の意義と様々な社会の課題とのつながりを知り、私たち一人一人がその課題解決に向かう意識を持ち、適切に対応することが必要です。貧困や格差、ジェンダー平等、気候変動や環境汚染など地域社会や国際社会における課題について「自分はどうのように貢献できるだろうか」を皆が考え、少しでも行動に移していけば、持続可能でよりよい社会の実現に一步一步近づくことができるでしょう。

附属図書館では、皆様が SDGs を理解し、知識を得て、知恵を働かせて課題解決に向かう一助として SDGs 関連図書の充実を一層図ってまいります。

是非図書館にご来館いただき、SDGs コーナーの本を一冊でも多くご利用いただければ幸いです。



草薙図書館1階 SDGs コーナー



私の一冊の本



著者：鎌田華乃子
出版社：英治出版
出版年：2020年11月
ISBN：978-4-86276-293-1
請求記号：309 || Ka 31

「コミュニティ・オーガナイズ・グとは、仲間を集め、その輪を広げ多くの人々が、共に行動することで社会変化を起こすこと」本書は冒頭のこの説明から始まります。

いま私たちの社会は、さまざまな課題を抱えています。子どもの貧困、福祉の現場での担い手不足、子育てと仕事の両立、女性や障害者・性的マイノリティの人々の権利、正規労働者と非正規労働者との格差（近年は、〇ーバーイー

紹介者 短期大学部社会福祉学科 准教授 中澤 秀一

紹介図書「コミュニティ・オーガナイズ・グ」

ほしい未来をみんなで創る5つのステップ

ツのようなプラットフォーム労働と呼ばれる雇用によらない働き方も問題になっています）、外国にルーツがある人々の排斥…身近にも、社会や制度のひずみから生じた困りごとを抱えている人たちが存在しています。もしかしたら、あなた自身が困りごとを抱えている当事者かもしれませんね。

さて、これらの課題は誰が解決するのでしょうか。もちろん、一義的には政府や自治体、個別の企業等が取り組むべきです。しかし、これらのステークホルダーは多くの場合、市民や労働者の側がアクションを起こさなければ動いてはくれません。つまり、社会にあるさまざまな課題は、自分たちで変えようとする意思を示さなければ、なかなか解決には向かわないのです。けれども、多くの人たちは課題に気づいていても、「仕方がないこと」だと、諦めてしまい、行動できないでいます。

コミュニティ・オーガナイズ・グ(CO)は、そんな私たちが直面している課題を解決するために編み出されたメソッド(方法・手法)です。古くは、マハトマ・ガンジー

によるインド独立運動や、黒人差別撤廃を目指したアメリカでの公民権運動に、このメソッドが活用されたと言われています。現在、COはさまざまな国で、地域に根ざした草の根活動や、政策に関わるような市民運動に活かされています。最近では、コロナ禍で疲弊していた大阪府の保健所ではたらく保健師さんたちがCOを使ったキャンペーンを行い、保健師の増員を勝ち取りました。こうした活動に共通しているのは、一人の偉大なリーダーが、一人の力で全てを変えたのではなく、ごく普通の人たちが共通の価値観、目的の元に集い、さまざまなコミュニティを形成し、そのコミュニティが社会を変えるために大きな力を発揮しているところです。ポイントは、共感をもって人々を巻き込んでいくことです。

「自分でプロジェクトを始めたいんだけど、どうやったらいいかわからない」「プロジェクトを始めたのはいいものの、なかなか広がっていかないし、仲間が増えない」など悩んでいる人にはうってつけの書です。





奨学金授与式が行われました



本学では、有意義な学生生活を支援していくために、地元企業等の奨学団体の協力による各種奨学金制度を設けています。
今年度は、地域の地元企業13社から計35名の学生が奨学金をいただきました。
2021年7月から9月までの間に奨学金授与式が執り行われました。

「TOKAIグループ富士山育英財団奨学金」授与式 9月15日

- 国際関係学部 2年 山口 舞葉
- 薬食生命科学総合学府 博士前期1年 伊東 葵
- 国際関係学部 1年 HOANG NGUYEN HAI YEN
- 薬食生命科学総合学府 博士前期1年 阿力瑪 (代表出席)
- 薬食生命科学総合学府 博士前期1年 李 鶴



「自然の恵み財団奨学金」授与式 9月29日 Zoom

- 食品栄養科学部 1年 各務 稔梨
- 食品栄養科学部 1年 小川 真依

「天野回漕店奨学金」授与式 9月13日 Zoom

- 国際関係学部 3年 劉 俊薇
- 国際関係学部 3年 VY THI NGOC TRINH



「静岡ガス奨学金」認定証授与式 7月5日

- 看護学部 4年 中川 真里

「静岡信用金庫奨学金」授与式 7月7日

- 食品栄養科学部 4年 増田 みゆ
- 国際関係学部 2年 足立 菜緒



「村上奨学財団奨学金」授与式 中止

- 薬学部 2年 室谷 千佳
- 国際関係学部 2年 NGUYEN HAI LINH
- 国際関係学部 2年 YU JIAHAO

「エンケイ財団奨学金」交流会 9月17日 Zoom

- 食品栄養科学部 4年 吉水 志織
- 食品栄養科学部 3年 坂本 このみ
- 薬食生命科学総合学府 博士前期2年 長沢 思音
- 国際関係学部 1年 NGUYEN THI THANH DUNG
- 国際関係学部 1年 DERIFAN JAJULI
- 国際関係学研究所 修士2年 ALIF IQBAL DHIAULHAQ

「スルガ奨学財団奨学金」

- 国際関係学部 3年 VO HOANG PHAT

「Sun&Sun 総合保険奨学金」

- 食品栄養科学部 1年 大久保 夏月
- 食品栄養科学部 1年 各務 稔梨
- 食品栄養科学部 1年 工藤 花凜

「しずぎんアジア留学生奨学金」

- 国際関係学部 4年 MUHAMAD ROBY AL AHADI
- 薬学部 3年 沙 沛瀚

「万城食品奨学金」

- 国際関係学部 2年 神村 俊貴

●地元企業等による本学学生への奨学金

奨学金名称	給付金額	支給期間	応募資格	令和3年度採用人数
しずぎんアジア留学生奨学金	月額10万円	2年間	アジア地域からの国籍を有する留学生(令和2年度にて募集終了)	留学生2人
万城食品奨学金	月額5万円	1年間	学部1年生又は2年生の日本国籍もしくは永住権を有する学生	1人
TOKAIグループ富士山育英財団奨学金	月額5万円	1年間	全学生(研究生、科目等履修生含む)	日本人2人 留学生3人
静岡信用金庫奨学金	月額5万円	1年間	静岡県内出身の学部生	2人
静岡ガス奨学金	月額5万円	1年間	学部生・大学院生	1人
ロッキーマン奨学金	年額20万円	一時金	静岡県内に在住もしくは勤務する勤労者の子弟で2年生以上の者	6人
東海澱粉国際交流奨学基金	月額3万円	1年間	アジアからの留学生のうち修士または博士前期課程の大学院生	留学生1人
天野回漕店奨学金	月額5万円	1年間	中国・東南アジアからの留学生のうち学部2～3年生	留学生2人
村上奨学財団奨学金	月額3万円	1年間	学部2年生	日本人1人 留学生2人
エンケイ財団奨学金	月額2万円	1年間	学部生・大学院生・アセアン諸国からの留学生	日本人3人 留学生3人
自然の恵み財団奨学金	月額3万円	2年間	食品栄養科学部の1年生	2人
スルガ奨学財団奨学金	月額5万円	2年間	留学生で学部3年生	留学生1人
ピョンズ国際育英財団奨学金	月額1万円	1～4年間	留学生のうち学部1～3年生	なし
Sun&Sun総合保険奨学金	月額3万円	1年間	学部1年生の日本人学生	3人

教員・学生の受賞

各受賞の詳細については本学公式サイトニュース&トピックスからご覧いただけます。

	受賞者名	所 属	受 賞 名
教 員	三好 規之 准教授	食品栄養科学部	第10回2021年度三島海雲学術賞
	操 華子 教授	看護学部	APIC (米国感染管理疫学専門家協会) 2021 Research Award Blue Ribbon Abstract Award
	佐藤 真千子 准教授	国際関係学部	第4回Religious Freedom Film Competition グローバル・チャレンジ・会長賞
	金子 雪子 講師	薬学部	日本薬学会女性薬学研究者奨励賞
学 生	大石 真菜	薬食生命科学総合学府	第29回環境化学討論会 優秀発表賞
	山口 夏純		
	船水 純那		
	石田 真穂		
	大森 果菜	食品栄養科学部	
	磯部 亮太	薬学部	第28回クロマトグラフィーシンポジウム 優秀発表賞
	三浦 菜穂	薬食生命科学総合学府	第75回日本栄養・食糧学会 学生優秀発表賞
	尾城 一恵	薬食生命科学総合学府	第4回静岡テックプラングランプリ 企業賞 (ヤマハ発動機賞)
	太田 翔平	薬食生命科学総合学府	The Society for Experimental Biology 2021 Annual Conference 審査員特別ポスター賞
	内村 美里	薬食生命科学総合学府	日本食品科学工学会第68回大会 会頭賞 (企業賞)
	北條 泰成	薬食生命科学総合学府	第33回バイオメディカル分析化学シンポジウム 星野賞優秀発表賞
	鰐川 雅花	薬食生命科学総合学府	環境科学会2021年会 優秀発表賞 (富士電機賞)
	石田 真穂	食品栄養科学部	
	荻野 加奈子	薬学部	老化促進モデルマウス (SAM) 学会 大会長奨励賞
	西島 公佳	薬食生命科学総合学府	新アミノ酸分析研究会第11回学術講演会 優秀発表賞
	濱田 大地	薬学部	第32回クロマトグラフィー科学会議 (SCS32) 優秀発表賞
	桑原 菜緒	薬食生命科学総合学府	第79回日本栄養・食糧学会中部支部大会 優秀発表賞
	大浦 由起乃	食品栄養科学部	第17回日本カテキン学会年次学術大会 研究奨励賞
	瀬畑 唯杏	食品栄養科学部	日本食品科学工学会中部支部大会 優秀賞
	熊田 恒希		
	増田 みゆ		
	中村 唯		

※2021年6月から12月末までに本学の公式ホームページ掲載依頼のあった受賞を掲載しています。
※役職は受賞時のものです。

教員人事

◆採用

2021年8月1日付

日 當 聡志	看護学部看護学科	助教
--------	----------	----

2021年10月1日付

村上 和弥	食品栄養科学部食品生命科学科	助教
梅澤 和寛	食品栄養科学部環境生命科学科	助教
加納 江理	看護学部看護学科	講師

●特任教員

2021年10月1日付

張 庭維	食品栄養科学部環境生命科学科	特任助教
------	----------------	------

◆教員昇任

2021年10月1日付

原 幸大	薬学部薬科学科	准教授
砂川 陽一	薬学部薬学科	講師
奈倉 京子	国際関係学部国際言語文化学科	教授

2021年11月1日付

鈴木和香子	看護学部看護学科	准教授
-------	----------	-----

◆退職

2021年6月30日付

田中 瑞己	食品栄養科学部食品生命科学科	助教
-------	----------------	----

2021年7月31日付

宮崎 雄輔	薬学部薬学科	助教
-------	--------	----

◆吊 辞

薬学部教授の菅敏幸先生が2021年7月24日にご逝去されました(享年57歳)。ここに謹んでご冥福をお祈りします。

教員活動評価における業績優秀者への学長表彰

本学では、教員の教育研究活動等の一層の向上を図ることを目的に、教員活動評価を実施しています。2020年度(令和2年度)の表彰者は以下のとおりです。

学 部 等	認 定	氏 名
薬学部 薬学研究院	教 授	菅 敏幸
	准教授	金沢 貴憲
	講 師	金子 雪子
	助 教	杉山 栄二
食品栄養科学部 食品栄養環境科学研究院	准教授	三好 規之
	准教授	伊藤 圭祐
	助 教	島村 裕子
	教 授	飯野 勝己
国際関係学部 国際関係学研究科	准教授	松森 奈津子
	助 教	松浦 直毅
	助 教	井本 智明
経営情報学部 経営情報イノベーション研究科	助 教	池田 麻左子
	助 教	藤田 美枝子
看護学部 看護学研究科	助 教	加藤 恵美
	准教授	藤森 敦之
短期大学部	助 教	加藤 恵美
言語コミュニケーション研究センター	准教授	藤森 敦之

静岡県立大学おおぞら基金に寄附をいただいた皆様(令和3年1月~令和3年12月)

(株)ユビテルプラス 静岡県立大学販売協力会 株式会社県大文化通信 建入芳昭 松本英俊 狩野賢一 岩瀬達彦 鬼頭宏 岡部宏紀 近藤良胤
中村芳則 川岸拓史 野秋貴靖 鈴木肇 短期大学部後援会 佐藤展久 田村聖史 秋山美幸 嵯峨野(株) 武田秀男 石塚康義 眞鍋史乃 海野莉歩
山中啓子 経営情報学部後援会 三浦進司 薬学部後援会 食品栄養科学部後援会 松本英俊 伊藤泰弘 田村正尚 飯久保幸一 斎藤幹男
山田静雄 渡邊成章 福本正子 園部尚 朱軍 津田英里奈 深澤博正 久保田泰雄 岡本治巳 池田智行 小林みどり 山下光 山本六三
国際関係学部後援会 小針進 渡邊聡 海野幸重 白岩俊正 津富宏 塩崎悠輝 澤崎宏一 古屋由樹子 佐藤真千子 堀内賢志 木村未歩 鈴木元
匿名希望25名 (敬省略、順不同)

はばたき

次号145号は2022年7月発行の予定です。

144号 2022年2月28日発行
発行元/静岡県立大学広報委員会

- 静岡県立大学 広報・企画室
- 〒422-8526 静岡県静岡市駿河区谷田52-1
- TEL/054-264-5130 ■FAX/054-264-5099
- E-mail/koho@u-shizuoka-ken.ac.jp
- URL https://www.u-shizuoka-ken.ac.jp/



ご意見・情報をお寄せください。

記事に関するご意見・ご感想、今後取り上げてほしいテーマなど、ご要望をお待ちしています。また、本学の学生、教職員の教育・研究活動のほか、ご卒業生などに関連する情報もお寄せください。今後の企画の参考にさせていただきます。

「はばたき」読者限定!

県大生応援キャンペーン!!

2022年 〈お申込時にこの冊子をご持参下さい〉

**2/15(水)~4/30(土)までに
ご入校の方に
5,000円分の
クオ・カードを
プレゼント! ¥5,000**

※普通自動車で入校の方が対象です
※限定解除の方は対象外とさせていただきます

**古庄は
特典がいっぱい**

学科はオンラインで受講

再検定料一切不要

技能オーバー無制限保証

スケジュール無料作成

免許は取ったけどしばらく
乗ってないから運転が不安で...

**卒業生特典
ペーパードライバー講習
1時間無料**
※普通車のみ: 2・3・8月を除く

お申込みは
フリーダイヤル **0120-155-168** 携帯からでもOK
※チラシを見たとお伝えください。

公認 古庄自動車学校

〒420-0812 静岡県静岡市葵区古庄3丁目11番15号
TEL.054-261-1551
FAX.054-264-0940
URL <http://www.flushyou.co.jp>
Mail main@flushyou.co.jp

成人式 ふりそで&男性袴レンタル

高品質でオシャレでお求めやすい静岡市のお店です

当店3つの安心

- 高品質・オシャレ・お求めやすい!
- 着付け・美容・写真すべてフロ!
- 毎年、卒業袴で県大生向けの
便利なサービスを実施!

2022年度卒業袴は6月頃予約開始予定!

京都むらまつ
店舗: 静岡市葵区馬場町25-2
電話: 0120-144-081
営業: 9時30分~17時00分 (水曜定休)
※現在「来店予約制」。

詳しくは「京都むらまつ」でHP検索!